

松平試農場の果樹栽培

松平試農場は、リンゴやナシ、モモ、ブドウなど、多種多様な果樹栽培に取り組みました。特にリンゴ園に力を注ぎ、明治42年（1909）には全耕地面積の25%以上を占めていました。「松平試農場一覧」によると「紅玉」^{こうぎょく}、「紅魁」^{べにさきがけ}、「祝」^{いわい}などの品種を栽培していたことがわかります。



「松平試農場関係写真 リンゴ苗木（紅玉）」
松平文庫（当館保管）A0143-02549



「松平試農場全図（明治42年）」 松平文庫（当館保管）